

3 所蔵資料の研究活動

3.1 蘆田文庫研究会

新型コロナウイルス感染拡大防止のための大学の活動制限指針により、入構制限措置がとられたこと、研究会メンバーの健康状態などを考慮し、2020 年度からはメール等を介しての活動のみを行っていたが、2023 年 10 月より対面による定期的な活動を再開した。毎月第 2・第 4 土曜日午後に、以下の活動を行った。

- 蘆田文庫新収地図の解題作成。
- 中村拓文庫中の日本製地図（約 200 点）の目録作成。
- 岩田豊樹文庫中の江戸図（150 点程度）の簡易目録作成。

3.2 城市郎文庫研究会

新型コロナウイルス感染拡大防止のための大学の活動制限指針により、入構制限措置がとられたこと、研究会メンバーの健康状態などを考慮し、2020 年度以降コロナ禍により活動を休止していたが、2023 年度は学外利用も再開したことなどを鑑み、研究会活動も再開した。2023 年度の主な活動内容は以下の通りである。

- ・第 1 回研究会（2023/6/23）
和泉図書館ギャラリー展示企画などについて打ち合わせ。
- ・第 2 回研究会（2023/7/14）
浅岡邦雄元中京大学教授による文庫資料『煩悶記』に関する報告。
- ・第 3 回研究会（2023/10/22）
和泉図書館ギャラリー展示の設営作業。
中村正也氏による次版改訂処分に関する報告。
- ・第 4 回研究会（2024/3/28）
次年度の活動予定について打ち合わせ。
- ・和泉図書館ギャラリー「城市郎文庫展」開催（2023 年 10 月 24 日ー 11 月 13 日）。
記念講演会「城市郎文庫と発売禁止」（10 月 28 日）実施。